



使用条件範囲

1. 温度 $-20^{\circ}\text{C} \sim 50^{\circ}\text{C}$ (耐久温度 70°C)
 温度 60°C 以上において内液膨張によりアクリルの変形があり水平精度は、変わらないが
 感度がレンズ面の膨張により、 70°C 24Hr後 気泡1mm移動のばらつきがで感度鈍化を起こす。
 ただし、先に記述したとおり、水平面との中心精度に異常はない。
 又、素材がアクリル材を使用していることから薬品類 (特にアルコール等揮発系) に対し弱い。

試験結果 lot10,000に対し1,000個を適宜抽出

- 冷凍試験 $-25^{\circ}\text{C}/24\text{hr}$
 恒温層 $50^{\circ}\text{C}/24\text{hr}$
 $70^{\circ}\text{C}/24\text{hr}$ 耐熱試験 (感度変化発生)

2. 取り付け面を水平にしたときにメモリ中心に対する気泡の位置ずれは0.3以内とする。

3. 目盛りは、凸面に赤色とする。